

平成 29 年 4 月 21 日
クニミネ工業株式会社

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社取締役会は、平成 29 年 3 月期を初回の評価対象期間として、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施しましたので、その評価結果の概要を公表いたします。

1. 評価の実施要領

対象者	平成 29 年 3 月時点での全取締役（計 9 名）
実施方法	全取締役を対象とした無記名式アンケート
質問内容	取締役会の構成・取締役会の運営・社外役員に対する情報提供等に関する設問および自由記載によるアンケート
評価方法	アンケート結果を集計・分析したうえ、取締役会において評価および課題を確認

2. 評価結果の概要

当社取締役会は、以下の観点から、取締役会の役割を適切に果たし、取締役会の実効性は全体として概ね確保されていることを確認しました。

- 1) 取締役会の構成および運営（人数の規模、社外取締役の割合、開催頻度、審議事項の数、知識・経験・能力等のバランス等）は、適切に確保されている
- 2) 社外を含むすべての取締役が、その多様な経験、専門性にもとづいて自由闊達で建設的な議論をしている

一方、取締役会の実効性をさらに高めるため、以下の事項を課題として認識しました。

- 1) 資料の早期配布や内容の充実に取り組み、審議の一層の活性化を図る
- 2) 中長期的な戦略や課題についての議論をさらに充実させることが必要である
- 3) 適切な SR・IR 活動を通じて、多くの長期ホルダーを獲得する活動を今後は推進していく必要がある

3. 今後の対応

当社は、上記の分析・評価を踏まえまして、取締役会の実効性のさらなる向上を目指し、課題の改善に努めてまいります。

また、評価の方法等の改善を検討し、ガバナンス体制の一層の強化を図ってまいります。

以 上